

令和7年度 入学式（4月7日）校長挨拶

1年生の皆さん、開進第一小学校への御入学おめでとうございます。

私は、この小学校の校長先生です。名前は、海老沼 寛之（えびぬま ひろゆき）と言います。皆さんが入学してくるのを、今か、今か、早く来ないかなと待っていました。それは、校長先生だけではありません。この学校の先生方みんな、そして、2年生以上の皆さんもそう思っていましたよ。

1年生の皆さん、今、小学校に入学してどんな気持ちですか。

楽しみ、うれしい、ワクワク、ドキドキ、ちょっと心配、いろんな気持ちがあると思います。それはそうですよね。3月まで皆さんは幼稚園や保育園などに通っていたのですから。小学校という新しい場所に来るということは、そうやっていろいろな気持ちになるということです。

皆さんが入学したこの開進第一小学校は、本当によい学校ですよ。間違いありません！この前の金曜日に、入学式の準備に来てくれた6年生に、この学校の自慢をインタビューしてみました。

五つの自慢を言ってくれました。140年を超える歴史がある、校庭が広くて珍しい遊具がある、楽しい行事がたくさんある、給食がとてもおいしい、先生がおもしろいということです。もちろんこれだけではありませんよ。もっともっとよいところがあると思いますので、皆さんも今日からたくさん見付けてくださいね。

保護者の皆様、お子さんの御入学、誠におめでとうございます。これまで保護者の皆様が大切に、大切に育ててこられたお子さんを今日から本校でお預かりいたしますので、教職員一同、身の引き締まる思いです。安全・安心な学校生活を送れる

ようにすることを大前提として、本校の教育目標である「ともに生きる かしこい子 やさしい子 たくましい子」という知・徳・体のバランスのとれた子供たちに育てていきます。そして、お子様が「明日も学校に行きたいな！」と思えるように楽しく・充実した学校生活にしていきます。どうか、本校の教育活動への様々な御協力・御理解をいただき、共にお子さんの成長を見守っていただけたら幸いです。

また、御来賓の皆様、本日は御参列いただき、誠にありがとうございます。新入生の入学を共にお祝いしていただけること、心強く思います。今後も様々な面で願いをしたり、支えていただいたりすることになると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

御存じのとおり、本校は明治 15 年開校と、今年で 143 周年を迎える長い歴史と伝統ある小学校です。

この歴史ある学校の新たな一ページに、今日入学した 1 年生 104 名を含めた 625 名の児童のストーリーが今日から加えられます。

それでは、1 年生の皆さん、明日からも元気に登校してきてくださいね。みんな笑顔で待っていますよ。

これで、校長先生のお話を終わります。

令和 7 年 4 月 7 日 練馬区立開進第一小学校 校長 海老沼 寛之